

各都道府県 林務関係研修担当課長 様

森林技術総合研修所  
技術研修課長

平成26年度 公共建築物等木材利用促進Ⅱ（意匠設計）研修の実施について（研修生の募集）

当研修所の研修運営につきましては、日頃より格別のご高配を賜りお礼申し上げます。

さて、当研修所における研修につきましては、平成26年3月25日付け25森林技第352号「平成26年度研修実施計画の通知並びに研修生の募集について」をもって、当研修所長から都道府県知事あてに通知したところですが、これに基づく標記の研修を下記のとおり実施する予定としておりますので、貴都道府県の建築関係部署にも周知のうえ、受講希望者がいる場合は、**平成26年7月23日（水）**までに申請書をお送りください。

郵送が期日までに間に合わないときは、FAX又は電子メールにより連絡してください。この場合、後日速やかに受講申請書を郵送くださるようお願い申し上げます。

## 記

- 1 研修の名称 平成26年度 公共建築物等木材利用促進Ⅱ（意匠設計）研修
- 2 研修の目的 公共建築物等の木材利用促進を図るため、中大規模木造建築物の設計に当たっての制度、木材や木質建材の特性等についての知識及び技術を習得させ、中大規模木造建築物の意匠設計ができる技術者を育成する。
- 3 研修対象者 地方公共団体職員等
- 4 研修期間 自：平成26年9月16日（火）12時30分までに入所  
至：平成26年9月19日（金）15時15分頃 解散予定
- 5 研修計画表 別添 研修計画表（案）のとおり（一部変更する場合があります）
- 6 研修経費 別添 研修経費（案）のとおり（一部変更する場合があります）
- 7 研修場所 林野庁 森林技術総合研修所  
〒193-8570 東京都八王子市<sup>とどりまち</sup>廿里町1833-94  
電 話 カリキュラムの内容等の問い合わせ（教務指導官室） 042-661-3560  
事務的な問い合わせ（事務室：技術研修課） 042-661-3565  
FAX （事務室） 042-661-7314  
電子メール（研修企画官） makoto\_sato@rinya.maff.go.jp  
\* 交通経路 JR中央線または京王電鉄線「高尾駅」北口から徒歩約13分  
[現地研修：18日] ・明治大学 黒川農場（神奈川県川崎市麻生区黒川2060-1）  
・サウスウッド（神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央6）  
・（株）キーテック 木更津工場（千葉県木更津市木材港15）
- 8 その他  
・詳細については研修生決定の際に別途ご連絡致します。
- 9 研修担当者 首席教務指導官 佐藤 隆幸  
研修企画官 佐藤 睦

別紙1

## 平成26年度 公共建築物等木材利用促進Ⅱ(意匠設計)研修 研修計画表(案)

記 番：7

首席教務指導官：佐藤隆幸

研 修 名：公共建築物等木材利用促進Ⅱ(意匠設計)研修

研修企画官：佐藤 睦

実 施 課 等：技術研修課

目 的：公共建築物等の木材利用促進を図るため、中大規模木造建築物の設計に当たっての制度、木材や木質建材の特性等についての知識及び技術を習得させ、中大規模木造建築物の意匠設計ができる技術者を育成する。

研修対象者：地方公共団体職員等

人 員：40名

実 施 時 期：平成26年9月16日(火)～9月19日(金) (4日間)

研修科目	研修技法	時間数	講 師	
			氏 名	所 属 ・ 役 職
<b>建築基準法解説・木造技術の最近の動き</b>		<b>3.5</b>	<b>木造建築を中心とした建築基準法及び木造技術の進歩について理解するとともに、木造建築物推進の必要性について理解を深める。</b>	
木材利用促進法等の概要	講義	0.5	大道 一浩	林野庁 木材利用課 課長補佐 (木造公共建築物促進班担当)
木造技術の最近の動き・木造に関わる建築基準法解説	講義	1.5	五十田 博	京大大学生存圏研究所 教授
木造建築物の推進及び講義全体の質疑	講義	1.5	大橋 好光 大道 一浩	東京都市大学 工学部 建築学科 教授 林野庁 木材利用課 課長補佐 (木造公共建築物促進班担当)
<b>中大規模木造のための木質系材料の知識</b>		<b>6.0</b>	<b>中大規模木造建築物等に利用される木質系材料の種類、用途等について理解するとともに、木造建築の耐久性及び防耐火性を備えた設計方法について理解する。</b>	
木質系材料の知識	講義	2.0	青木 謙治	(独)森林総合研究所 構造利用研究領域 木質構造居住環境研究室 主任研究員
木造建築の耐久性計画	講義	2.0	中島 正夫	関東学院大学 建築・環境学部 建築・環境学科 教授
木造建築の防耐火設計	講義	2.0	安井 昇	早稲田大学 理工学研究所 客員研究員
<b>木造建築物の意匠設計と施工</b>		<b>12.0</b>	<b>木造建築物の特徴を理解し、意匠設計に活かす。</b>	
木造建築物の意匠設計(1)	講義	1.5	杉本 洋文	東海大学 工学部 建築学科 教授
木造建築物の意匠設計(2)	講義	1.5	中村 勉	建築家・ものづくり大学名誉教授
構造計画・構造設計の基本	講義	1.0	安村 基	静岡大学 大学院 農学研究科 環境森林科学専攻 教授
木造建築物の施工	講義	1.0	塩崎 征男	(一社)日本CLT協会 技術部長
現地見学	現地見学			
明治大学黒川農場(木造建築物)		1.0	柳田 富士男	(株)INA新建築研究所 取締役 設計副本部長
サウスウッド(木造店舗)		1.0	五十嵐 信哉	(株)竹中工務店 先進構造エンジニアリング本部 特殊架構グループ長
(株)キーテック木更津工場(合板・LVL工場)		2.0	井上 國雄	(株)キーテック 取締役 開発部長
	(移動)	3.0		
<b>導入等</b>		<b>0.5</b>		
開講式・オリエンテーション		0.5		森林技術総合研修所 職員
<b>計</b>		<b>22.0</b>		

別紙2

## 平成26年度 公共建築物等木材利用促進Ⅱ(意匠設計)研修

日程:平成26年9月16日～19日

区分 月日	第1時限 9:15～10:30		第2時限 10:45～12:00		第3時限 13:15～14:30		第4時限 14:45～16:00		第5時限 16:15～17:15	
	科目	講師	科目	講師	科目	講師	科目	講師	科目	講師
9/16 (火)			開講式/ オリエンテーション 13:00～ 13:25		木材利用促進法等の概要 木材利用課 大道 一浩 13:25～ 13:50	木造技術の最近の動き・ 木造に関わる建築基準法 解説 京都大学 五十田博 14:00～15:30			木造建築物の意匠設計 (1) 東海大学 杉本 洋文 15:45～17:15	
9/17 (水)	木造建築物の意匠設計(2) 建築家・ものづくり大学 中村 勉 9:00～10:30		構造計画・構造設計の基本 静岡大学 安村 基 10:45～12:15		木質系材料の知識 (独)森林総合研究所 青木 謙治 13:30～15:15		木造建築の耐久性計画 関東学院大学 中島 正夫 15:30～17:15			
9/18 (木)	移動 8:00～	【現地調査】 (木造建築物) 明治大学 黒川農場 (株)INA新建築研究所 柳田 富士男 9:00～10:00	移動	【現地調査】 (木造店舗) サウスウッド (株)竹中工務店 五十嵐 信哉 11:20～12:20	移動 13:00～	【現地調査】 (合板・LVL工場) (株)キーテック木更津工場 (株)キーテック 井上 國雄 14:15～16:15	移動 (海ほたる休憩) ～19:00			
9/19 (金)	木造建築の防耐火設計 早稲田大学 安井 昇 9:00～10:15		木造建築物の施工 (一社)日本CLT協会 塩崎 征男 10:30～12:15		「木造建築物の推進」 及び 「講義全体の質疑」 東京都市大学 大橋 好光 林野庁 木材利用課 大道 一浩 (13:15～14:45)		閉 講			

## 研修実施場所:森林技術総合研修所

〒193-8570 東京都八王子市廿里(とどり)町1833-94

電話(技術研修課) 042(661)3565

(教務指導官室) 042(661)3560

FAX(事務室) 042(661)7314

## 【現地研修】9月18日(木)

- ・明治大学 黒川農場 (神奈川県川崎市麻生区黒川2060-1)
- ・サウスウッド (神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央6)
- ・(株)キーテック 木更津工場 (千葉県木更津市木材港15)

研修経費【都道府県等】 (案)

平成26年度 公共建築物等木材利用促進Ⅱ (意匠設計) 研修

(単位:円)

区分 月日	研修所宿泊経費					バス代	懇親会費	合計	備考
	クリーニング代 (寝具)	食事代							
		朝食	昼食	夕食	小計				
9月16日(火)	1,000		注)6	850	850		1,000	2,850	
17日(水)		460	620	850	1,930			1,930	
18日(木)		460	620		1,080	注4 4,000		5,080	バス代調整中
19日(金)		460	620		1,080			1,080	
計	1,000	1,380	1,860	1,700	4,940	4,000	1,000	<b>10,940</b>	

- 注) 1. 9月16日(火)に経費を一括して徴収させていただく予定です。釣り銭のいらないよう準備をお願いいたします。
2. 当研修所では口座振込みには対応できません。
3. 領収書は、クリーニング代・食事代・バス借上代について発行します。  
懇親会は研修生主催のため、領収書は発行されません。
4. バス代は研修生が決定した段階で金額が確定しますので、現時点では予定額です。研修生決定時に再度ご連絡します。  
研修開始直前に研修の参加を取り止める場合には、キャンセル料(全額)を負担していただくこととなりますので、ご注意ください。  
●9月4日(木)までに研修参加を取り止める場合 → キャンセル料なし  
●9月5日(金)以降に研修参加を取り止める場合 → キャンセル料発生(全額)
- よって、他の研修生が9月5日以降に研修参加を取り止めた場合には、研修生1人当たりのバス代が変更(増額)になりますので、ご留意願います。 ※バス代の変更が生じた場合には速やかに御連絡します。
5. 研修開始日の前日(9月15日)は敬老の日のため、当研修所に入所・宿泊することはできません。
6. 研修初日(9月16日)の昼食も希望することができます。希望される場合は620円が追加になります。
7. 食事の欠食届等については、研修生決定時に別途ご連絡いたします。

【現地実習宿泊先】 公益財団法人 キープ協会 (山梨県北杜市高根町清里3545)